



あったかハートで
まちづくり

い
ち
ほ
ら

よつばちゃん



社協だより

【発行】社会福祉法人 市原市社会福祉協議会

〒290-0075 市原市南国分寺台4-1-4 TEL.0436(24)0011 FAX.0436(22)3031 発行部数 98,350部 発行回数 年6回

2011.5.5 | 第196号 |

<http://www.ichihara-shakyo.or.jp>

がんばろう
日本!!

東日本 大震災

市原の力を被災地へ!



旭市災害ボランティアセンター

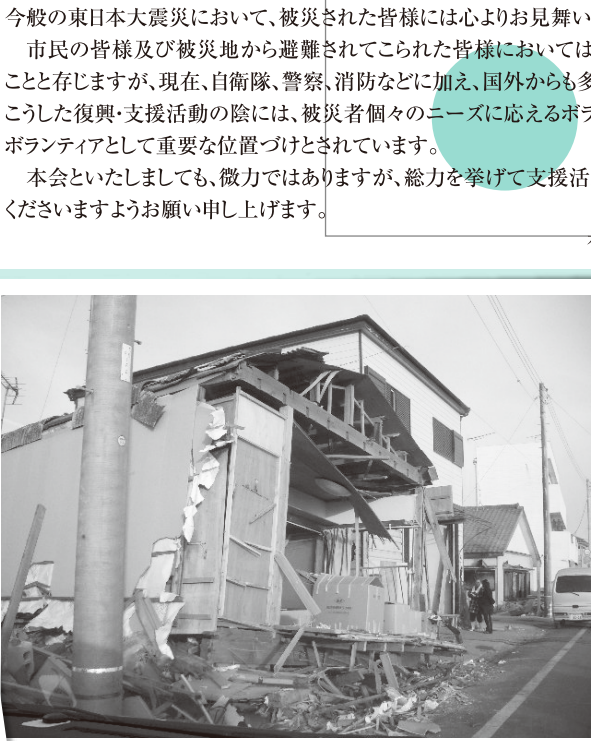
旭市災害ボランティアセンター活動へ参加して

去る3月11日(金)に発生した東日本大地震により、千葉県旭市飯岡地区では場所により10m程度の大津波が押し寄せ甚大な被害を受けました。旭市では県社協が中心となり、3月15日(火)旭市飯岡保健福祉センター内に旭市災害ボランティアセンターを開設し、3月末の閉鎖までに日本赤十字社千葉県支部や県内各地の延べ約7600名に上るボランティアの方々が被災住宅の瓦礫撤去や運営スタッフとしての活動を行いました。

私達は、延べ7日間ボランティアセンター業務に携わりました。一刻も早く被災者を助けたいというボランティアの思いと、被災者が求めているニーズとを結び付け、少しでも現地で力になりたいという思いで参加しました。センターの運営は被災地の社協職員だけでは不可能であり、県社協や他市町村社協・ボランティア団体・行政及び復興活動に協力いただける個人ボランティアの方々と連携や協働無しに成り立たないと痛感しました。

市社会福祉協議会としては、今回の災害を教訓に例年職員研修の一環として参加する市防災訓練や災害対応セミナー等を通じ災害時に備え関係機関等々との協力体制の構築に努める必要があると感じました。

社協職員・齋藤大輔・上原一恵・甲賀貴久・竹林愛子・小倉 梓(延7日間活動)



平時の相互支援協定を締結し、本会からも協定に基づき、千葉県旭市及び福島県相馬市へ職員を派遣し、災害ボランティアセンターの運営支援を行っています。

市内においては、公共施設(5施設)が被災者のための避難所と指定されたため、市原市に設置された「災害避難者支援室」と連携し、炊き出しや支援物資の受け入れなどの生活支援等の対応を図りました。

本会では阪神淡路大震災以降、「初動体制マニュアル」及び「災害ボランティアセンター運営マニュアル」を策定し、マニュアルに基づく初動期対応を図りました。本マニュアルがより実践的なものになるよう、例年、市民向けの災害関連事業など企画実施しておりますので、皆さまの参加をお願いいたします。

社会福祉法人市原市社会福祉協議会 会長 潤間 丈助

平成23年3月11日に東北沖を震源とした、マグニチュード9.0を記録した東日本大震災では、これまでになく被害が発生し、今もなお行方不明者の捜索など、国内外から多数の協力を得ながら、懸命な救援活動が行われています。

社会福祉協議会では、1995年の阪神淡路大震災以来、大規模な災害が発生した場合に各地から駆けつけるボランティアを受け入れ、効率・効果的に支援活動ができるよう、そのコーディネート等を行う「災害ボランティアセンター」を設置する動きが定着化しており、今般の震災においても、関係機関や団体等との連携・協働により、各地で災害ボランティアセンターが立ち上がっています。

また、全国及び県内の社会福祉協議会間で災



はい、こちら市民活動センターです!!

東日本大震災における各地のボランティア受入れ状況

被災地では、徐々に災害ボランティアセンターの設置が進み、県外からのボランティアの受付も始まっています。

県外からのボランティアを募集している災害ボランティアセンターは次の通りです。(4月15日現在)

都道府県指定都市市区町村	名 称	ホームページ
岩手県 (団体のみ)	遠野市災害ボランティアセンター	遠野市社協ホームページ
	宮古市災害ボランティアセンター	岩手県社協ホームページ 宮古市社協ホームページ
宮城県	石巻市災害ボランティアセンター	石巻市災害ボランティアセンターブログ
	塩釜市災害ボランティアセンター	塩釜市災害ボランティアセンターブログ
	気仙沼市災害ボランティアセンター	気仙沼市災害ボランティアセンターブログ
	岩沼市災害ボランティアセンター	岩沼市災害ボランティアセンター
	亘理町災害ボランティアセンター	亘理町災害ボランティアセンターブログ
福島県	相馬市災害ボランティアセンター	相馬市災害ボランティアセンターブログ
	南相馬市災害ボランティアセンター	福島県社協ホームページ 南相馬市災害ボランティアセンターブログ

※最新情報については、全国社会福祉協議会ホームページで確認下さい。

被災地でのボランティアを考えている方へ

*被災地に行く前に、被災地災害ボランティアセンターホームページで詳細等確認するか、市民活動センターに問い合わせ下さい。

*ボランティア活動保険に加入しましょう。

天災Aプラン 490円・天災Bプラン 720円 (自己負担)

4/1から
日曜・夜間
OPEN

問合せ

市原市市民活動センター

市原市五井中央西2-22-4

【TEL】20-3100 【FAX】20-3113 【E-mail】VC@ichihara-shakyo.or.jp

【開館時間】 月～土曜日 9:00～21:00 日曜日 9:00～17:00

ご協力ありがとうございました!

ホームページ及び街頭において、
皆様から次のとおりご協力いただきました。

社会福祉協議会五井支部役員による
義援金街頭募金による募金総額

108,686円

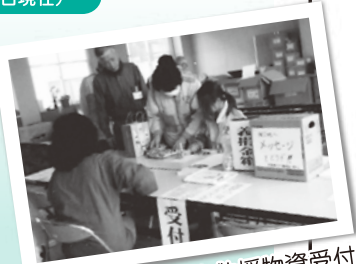
福島県南相馬市への救援物資

物 資	数 量	物 資	数 量
レトルト食品	276点	日用品	405点
缶詰	452点	食品	325点
お菓子類	567点	飲料類	73点
乾電池	612点	衣類	105点
軍手	1,852点	その他	104点
ゴム手袋	477点	総合計	5,248点

●アピタにて募金活動
(五井支部役員)

宮城県石巻市(災害ボランティアセンター)への救援物資(4月13日現在)

物 資	数 量	物 資	数 量
土のう袋	240枚	スコップ	3本
一輪車	6台	ゴム手袋	3組
デッキブラシ	5本	合羽	17枚
とび口	3個		



●救援物資受付

社会福祉協議会 会員募集

社会福祉協議会（社協）では、町会・自治会、民生委員児童委員の皆さんの協力をえて、今年も会員募集のお願いをさせていただきます。
社協がめざす「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりの実現」を進めるため、社協では「会員制度」を設けて皆さんの福祉活動の参加をお願いしています。

ご協力いただいた会費は皆さんの生活に密着した福祉活動を進めるための大切な財源となっています。
ぜひ主旨にご賛同いただき、ご協力くださるようお願いいたします。

今年もよろしく お願いします！



在宅福祉サービスの推進

ホームケアサービス、送迎ボランティアサービス、寝具乾燥・クリーニングサービスなどを提供しています。



ボランティアの育成 及び活動の推進

社協に登録していただき、情報提供・活動のあっせんをします。その他、体験講座や各種専門講座など開催しています。

市原市地域福祉 活動計画の推進

小学校区を範囲とした、「支え合い・助け合い」の仕組みなど、住民主体とした「小域福祉ネットワーク」の設置を促進します。

一般会員
1世帯 200円

各世帯の皆様に、町会・自治会を通じてお願いしております。

特別会員
1口 1,000円

市内の社会福祉施設や団体をお願いしております。

賛助会員
1口 1,000円

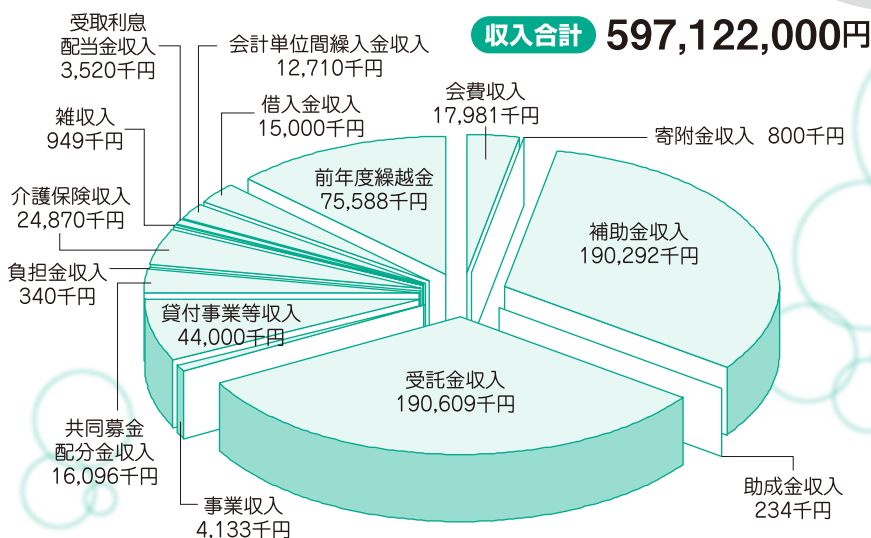
特に社協事業にご賛同いただける法人・団体・個人の皆様に、各地区の民生児童委員の皆様のご協力のもとお願いしています。

地域福祉の推進

社協11支部に事業費を交付。敬老会、ふれあいサロン、福祉バザーなどを行っています。

支え合い、助け合いのある まちづくり

平成23年度実額予算書（一般会計）



今年度は、「第4次市原市地域福祉活動計画」を7月末に策定し、更なる、小域福祉ネットワークの設置促進を図ります。
住民参加・住民主体による新たな「支え合い・助け合い活動」の取り組みを進めるため、次の重点項目を柱に積極的に事業活動、法人運営に取り組めます。

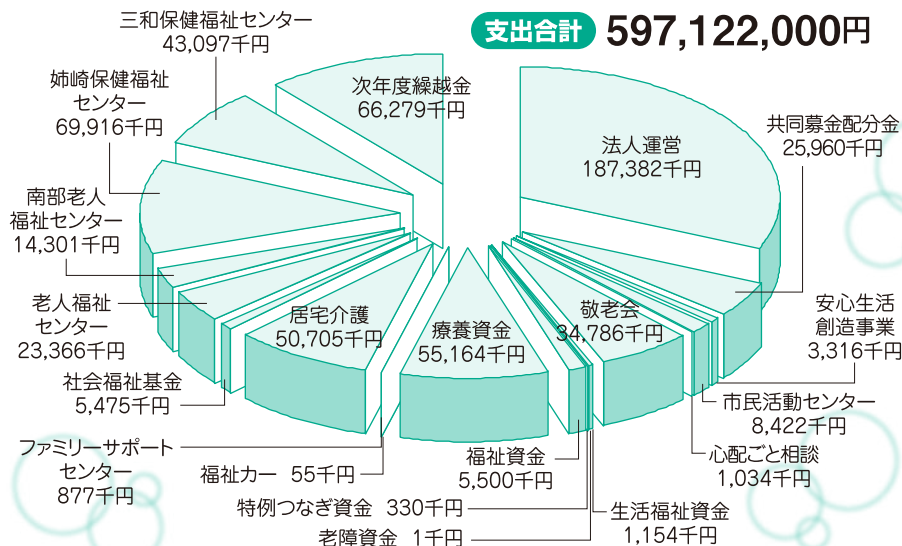
重点 項目

地域福祉の推進

1. 支え合い・助け合いのあるまちづくり
2. 身近にふれ合える場のあるまちづくり
3. 健康で生きがいの持てるまちづくり
4. 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり

法人経営及び運営

5. 法人経営及び運営強化
6. 職員の資質向上



平成23年度
公益事業特別会計実額予算

科	目	予算額
介護保険収入		12,551千円
受託金収入		159千円
合計		12,710千円
経理区分		予算額
居宅介護支援事業		12,710千円
合計		12,710千円

募集

「第24回全国健康福祉祭くまもと大会」への参加選手等募集

10月に熊本県において開催される「第24回全国健康福祉祭くまもと大会」へ参加する選手を募集します。
参加資格 60歳以上の方

行程
10月14日(金)～10月18日(火)

募集種目

★ゴルフ 3名(4泊5日)

★マラソン 3・5・10km 各2名(3泊4日)

★ウォークラリー 5名(4泊5日)

★ボウリング 4名(4泊5日)

★選考方法 書類選考による

★応募期間 4月20日(水)～5月31日(火)

★申込方法 市高齢者福祉課で配布する「申込書、健康調査票」に必要事項を記入し提出

★問合せ先 千葉県社会福祉協議会 地域福祉推進部 担当 小倉

☎043(245)2208

ありがとう (敬称略)

市原南ライオンズクラブ 菓子類

匿名(若宮 3月～4月) 6,000円

匿名(国分寺台中央) 点訳機20セット 点字図書 (絵本)2冊 30,000円

市原かずさライオンズクラブ



編集ボランティア(いちょうの会)

川上 英子【姉崎】 寺尾 泰文【若宮】
向井 節【能満】 耕納 美保【椎の木台】
石橋みな子【辰巳台】